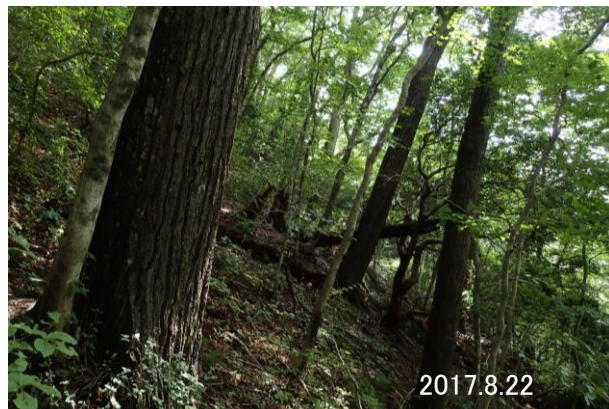


和尚山ブナ希少個体群保護林

希少-16

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 茨城森林管理署
所在地	茨城県 北茨城市
面積	23.17ha
設定年	1993 (H5)年
保護林の概要 (設定目的)	ブナ、ミズナラ、コナラを主とした代表的な温帯性原生林で、中間温帯域に位置する八溝多賀地域では学術上貴重な森林である。このため、これらの植物が生育する群落の希少な個体群を保護するため設定する。



モニタリング調査概要

実施年度	2017年
調査項目	樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査等
調査手法	森林詳細調査として、コナラ、ミズナラが優先する各群落に1地点ずつ計2か所の調査プロットを設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測および植生の種組成の概要を把握。(旧和尚山温帯性植物群落保護林)
結果概要	ナラ枯れの発生、倒木などは認められず、前回調査と比較して大きな変化は確認されていない。ミズナラ、ブナの優占した温帯性林は健全に生育しており、本保護林は良好な状態で維持されていると評価される。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。